

科学をもっと知ろう！

かがくナビ

二宮康明氏

紙飛行機

紙飛行機設計の世界的な権威である仙台市出身の二宮康明氏から寄贈していただいた紙飛行機です。二宮氏の紙飛行機の特徴は、「よく飛ぶ」ことです。

【よく飛ぶ紙飛行機の特徴】

①動力を持たない紙飛行機は、グライダーですから滑空性能（飛行した水平距離と降下した高度の比）がよくなければなりません。

いわゆる降下しにくい機体です。

②飛行中、機体が傾いても、正しい姿勢にもどって飛行が続けられるように安定が良いことが大切です。

二宮氏の紙飛行機は航空力学を基に設計しており、実際の飛行機と同じ原理で飛行します。機首や主翼、尾翼などの翼の角度の調整などを細かく行うことで、①②が得られ、紙飛行機は揚力を得て、とてもよく飛びます。

